

ヒラメ重 大台の10,000食突破!

「東通天然ヒラメ刺身重」(略称:ヒラメ重)が、デビューから2年あまりとなる7月22日、累計提供食数10,000食を突破しました。

この日10,000食目となったのは、提供店舗の一つである「松楽」(老部地区)にご予約いただいた松村浩二さん(藤崎町在住)。松村さんを迎えて10,000食突破を記念したセレモニーが行われ、東通ヒラメ料理推進協議会(南川直樹会長)の顧問である越善村長から感謝状を授与し、プロデューサーのヒロ中田氏からは記念品が贈呈されました。セレモニー取材にきた多くの報道陣に対し、越善村長は、「多くの方が東通村に来ていただいている。改めて食の威力を感じている。これからも真心込めておもてなしをし、東通村ファンを増やしていきたい」と語り、開発プロデューサーのヒロ中田氏は、「2年ちよつとで10,000食というのは、村のロケーションを考えれば相当いい数字だ。ヒラメ料理では、日本一というほど

多彩な味わい方ができる。ぜひ東通村に来て召し上がってほしい」と語っていました。7月1日にリニューアルし、さらに進化した「東通天然ヒラメ刺身重」は好評をいただいております。村外から多くの団体予約が入ってきている状況です。

東通村に來なければ食べられないご当地グルメとして、今後も、こういった交流人口拡大を好機に、観光産業や経済活動の活性化につなげていきます。



「刺身のイメージが強いヒラメだが、どういう食べ方があるのか楽しみに来た」という松村浩二さん(左から2番目)

「安全運転をお願いします」ドライバーに呼びかけ!

～夏の交通安全運動「サマー作戦」～



ドライバーに安全運転を呼び掛ける越善靖夫村長



看板「シートベルト着用」によるドライバーへの周知

夏の交通安全県民運動期間(7月21日～7月31日)の7月18日(木)、白糠で東通村交通安全対策協議会(会長越善靖夫村長)が夏の交通安全運動「サマー作戦」を実施し、ドライバーに交通安全を呼びかけました。この運動には、むつ地区交通安全協会、むつ警察署、むつ地区交通指導隊、東通支隊、村交通安全母の会連合会などから約30人が参加しました。参加者たちはドライバーに「安全運転で走行して下さい」と声かけを行いながら、交通安全の啓発チラシや反射材付バッグ等のセットを手渡していました。



故人のご功績に対し深く敬意を表すと共に、ご尽力に改めて感謝申し上げます。故人は、村議会議員として村の産業経済の発展、教育文化の向上に寄与され、地方自治の振興発展へ大きく貢献されたことが認められ、旭日単光章が授与されました。

**故坂本寅藏氏に
旭日単光章**

故坂本寅藏氏(老部)が旭日単光章を受章され、8月20日、越善靖夫村長より奥様の坂本よしみ様より勲記及び勲章が伝達されました。